

事故発生状況報告書(記載例)

事故発生日時

2025 年 7 月 12 日 17 時 20 分

自賠責保険証明書番号	第 123456789 号	当事者	甲 (加害運転者)	氏名 (電話)	佐藤 太郎 090-1111-2222	
自動車のナンバー	東京 300 あ 12-34	事故者	乙 (被害者)	氏名 (電話)	山田 次郎 090-3333-4444	(運転)・同乗 歩行・その他
天候	晴・曇・雨・雪・霧	交通状況	混雑・普通・閑散	明暗	昼間・夜明・明け方・夕方	
道路状況	歩道	両・片	舗装	してある・してない		
	道路傾斜	平坦・坂	見通し	良い・悪い	路面状態	積雪路・凍結路
信号機又は標識	信号	ある・ない	駐停車禁止	されてる・されてない	その他標識	
速度	甲車両	40 km/h (制限速度 40 km/h)		乙車両	15 km/h (制限速度 40 km/h)	

事故発生状況略図(道路幅をmで記入してください)

甲の車
甲以外の車
信号
一時停止
人間
自転車
オートバイ

黄→赤に変わった直後

上記の説明を書いてください

私は(乙・山田次郎)、片側1車線の交差点で右折待ちをしていました。信号が黄色に変わり始めたため、対向車線直進していた甲車(佐藤太郎)は交差点手前(およそ30~40m付近)で減速して停止するだろうと判断しました。その時点で、甲車との距離は十分にあり、また後続車もなく、安全を確認できたため、私は右折可能と判断してウィンカーを出し、徐行(約15km/h)で右折を開始しました。ところが、甲車は減速せず、むしろ信号が赤に変わる直前に加速して交差点へ侵入しました。その結果、私の車の助手席側前部と甲車の前部が交差点中央付近で接触しました。衝撃は軽微でしたが、翌日から首に痛みが出現し、整形外科で「頸椎捻挫(むちうち)」と診断されました。その後、約3ヶ月間通院しました。

別紙交通事故証明書に補足して上記のとおり報告します。

令和7 年 7 月 20 日

報告者

甲との関係()

乙との関係(本人)

山田 次郎

